5 吹 下 経 第 5 2 4 7 号 令 和 0 6 年 0 1 月 2 4 日

国土交通大臣 殿

吹田市長

社会資本総合整備計画の変更について

令和05年01月10日 付け 4吹下経第5225号 で提出した、社会資本総合 整備計画について、別添のとおり変更するので提出する。

案件番号:0000537471

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金 令和06年01月24日

江ム只	个心口正性		NX XXXII	1 114									₹ 1H00 017	J = 1
計画の名称	吹田市下水道	安心・安全のます	ちづくり(その2)(防災・安全)										
計画の期間	令和02年度	~ 令和 0	6 年度 (5年間)									重点配分対象の該当		
交付対象	吹田市													
計画の目標	下水道整備を行	い、安心・安全、	快適な暮らしを実現	し、良好な環境	を創造する。									
全体事業費	費(百万円)	合計 (A + B +	- C + D)	4,295	А	4,295	В	0 C	0 D	0	効果促進事業費の割合 C /	(A+B+C+D)	0	%

	計画の成果目標(定量的指標)						
番号		定量的指標の現況値及び目標値					
笛写	定量的指標の定義及び算定式	当初現況値	中間目標値	最終目標値			
		R2当初	R4末	R6末			
1	計画期間内に予定している下水道施設(管渠)の地震対策を0.0%(R2)から100.0%(R6)に完了させる。						
	計画期間内における下水道施設(管渠)の地震対策達成率(%)	0%	50%	100%			
	計画期間内の地震対策済管渠延長(m)/計画期間内の地震対策管渠延長(m) 計画期間内の地震対策管渠延長:L=14,300m						
2	計画期間内に予定している下水道施設(管渠)の改築更新を0.0%(R2)から100.0%(R6)に完了させる。						
	計画期間内における下水道施設(管渠)の改築更新率(%)	0%	34%	100%			
	計画期間内の改築更新済管渠延長(m)/計画期間内の改築更新管渠延長(m) 計画期間内の改築更新管渠管延長: L =30,300m						
3	下水道による都市浸水対策達成率(10年確率降雨)を54.1%(R2)から54.7%(R6)に増加させる。						
	下水道による都市浸水対策達成率(%)(10年確率降雨)	54%	54%	55%			
	浸水対策完了済み面積(ha)/浸水対策を実施すべき面積(ha) 浸水対策を実施すべき面積:A=3582ha						
4	計画期間内に予定している下水道施設(処理場・ポンプ場)の改築更新を0.0%(R2)から100.0%(R6)に完了させる。						
	計画期間内における下水道施設(処理場・ポンプ場)の改築更新率(%)	0%	44%	100%			
	計画期間内の改築更新済機器数(件)/計画期間内の改築更新機器数(件) 計画期間内の改築更新機器数:16件						

備考等	個別施設計画を含む	0	国土強靱化を含む	0	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	-
- 7水道による都市浸水対策達成率(10年確率降雨)当初54.1% 中間目標値54.2% 最終目標値54.7%、吹田市強靭化地域計画 A07-001~007																

A07- A07-	-001	備考 下水道 下水道総 下水道	一般 合地震效 一般	の	直接 種別1は 直接 ノト計画、	吹田市 な外に管渠(吹田市	管渠(汚水) 雨水)、管 管渠(汚水)	管渠(合)	管路施設地震対策事業	(延長・面積等) 管更生・布設替え L=14.3km 、調査、詳細設計 管更生・布設替え L=30.3km 、点検、調査、他一式	吹田市	R02 R03	3 R04	R05 R06	837	便益比	策定済
A07-	-001	備考 下水道 下水道総 下水道	合地震対 一般	吹田市 対策計画、 吹田市	直接 種別1は 直接 ノト計画、	吹田市は外に管渠() 吹田市	雨水)、管渠(汚水)	管渠(合)	流)を含む	、調査、詳細設計 管更生・布設替え L=30.3km							
A07-	-001	下水道総下水道	合地震対	対策計画、吹田市	種別11a 直接	は外に管渠(雨水)、管渠(汚水)	管渠(合)	流)を含む	、調査、詳細設計 管更生・布設替え L=30.3km							
A07-	-002	下水道総下水道	合地震対	対策計画、吹田市	種別11a 直接	は外に管渠(雨水)、管渠(汚水)	管渠(合)	流)を含む	、調査、詳細設計 管更生・布設替え L=30.3km							
	-002	下水道 下水道ス	一般トック	吹田市	直接	吹田市	雨水)、管渠(-	管更生・布設替え L=30.3km	吹田市				662		策定済
	-002	下水道 下水道ス	一般トック	吹田市	直接	吹田市	管渠(汚水)		-		吹田市				662		策定済
	-002	下水道 下水道ス	一般トック	吹田市	直接	吹田市	管渠(汚水)		-		吹田市				662		策定済
		下水道ス	トックマ	マネジメン	/ト計画、		汚水)	改築	管路施設老朽化対策事業		吹田市				662		策定済
A07-						種別1は外				 、点検、調査、他一式							
A07-						 種別1は外											1
A07-						 、種別1は外				1							
A07-							に管渠(雨		 管渠(合流)を含む								
			"		直接	吹田市	管渠(管路施設浸水対策事業	管布設 L=0.3km 他一式	吹田市				61		Τ-
			1	, XIII	1	XIII	雨水)	371112	ロルルルバスバスバスバステス		, XIII						
							149/31/										
		番別11+ 5	よに答注	(合流)	を含む												
Δ07-		下水道			直接	吹田市	終末処	办统	下水処理場等地震対策事	耐震診断、管理棟、他一式	吹田市				322		Τ_
Aor	004	下小旦	XEI	-XIII	H1X	-XM1b	理場	以未	業		-XIIII				322		
	-						生物		*								
		新민(1)十 万	レーポン	プ場を含	* :												
107		下水道			直接	吹田市	終末処	3万全在	下水処理場等老朽化対策	沈砂池設備、雨水ポンプ設備	na m ±	T T		1	2,323		策定済
A07 -	-005	下小坦	一万又	以田巾	且按	TWENT TWENT	理場	以栄		· ·	*X#III				2,323		東上海
							埋场		事業	、放流ポンプ設備、他一式							
						75 DJ . 1 L LJ		^ ··									
					_	、種別1は外		易を含む 「	T	T., , , , ,	I_, _ ,			1			_
A07-	-006	下水道	一般	吹田市	直接	吹田市	終末処	-	下水処理場等耐水化事業	計画策定、他一式	吹田市				41		-
							理場										
		種別1は	外にポン	ノプ場を含	さ む												

1

案件番号:

			事業	地域	交付	直接	= ** +*	1 4 Dil 4	1401.0	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業実	施期間	引(年度)	全体事業費	費用	個別施設計
- 体的に実施することにより期待される効果 構名 - 「株式	基幹事業 (大)	番号			1			種別 1 	種別 2	I and the second	1							策定状況
			一体的に	- 実施する	ることによ	り期待	 される効果	1	1	1	1	1		_				
			備考															
小計 4,295	水道事業	A07-007	下水道	一般	吹田市	直接	吹田市	管渠(新設	管路施設整備事業	詳細設計L=2.0km、他一式	吹田市				49		-
								合流)										
				1	1			1										
						Τ						小計				4.295		
												1				,		
合計 4,295																		
						T						슬計				4 205		
					L							HIII				4,233		
						_	1											
					1	_	1		ı	T								1
						_										,		
				1	1		1	1	I	1	1							1
						T												
					<u> </u>					1								

2

案件番号:

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R02	R03	R04	R05	
配分額 (a)	125	340	566	229	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	125	340	566	229	
前年度からの繰越額 (d)	0	82	142	271	
支払済額 (e)	43	280	437	417	
翌年度繰越額 (f)	82	142	271	83	
うち未契約繰越額(g)	82	46	69	83	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	65.6	10.9	9.74	16.6	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場	補正予算により、年度内契	補正予算により、年度内契		補正予算により、年度内契	
合その理由	約が困難であったため。	約が困難であったため。		 約が困難であったため。 	

1

事前評価チェックシート

計画の名称: 吹田市下水道 安心・安全のまちづくり(その2)(防災・安全)

事前評価	チェック欄
Ⅰ. 目標の妥当性社会資本整備重点計画との適合等 1)上位計画等と整合性が確保されている。	0
Ⅰ. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1)地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	0
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	0
Ⅱ. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	0
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	0
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1)十分な事業効果が確認されている。	0
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	0
III.計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	0
III.計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2)計画について関係機関等の理解が得られている。	0